

# 2015年度入学生の修得単位の目安

1年生修了時……………	34単位
2年生修了時……………	74単位
3年生修了時……………	110単位
卒業単位数……………	124単位

## 授業科目について

### 1. 学科共通科目群

学科共通科目群は、同（英語・日本語・情報リテラシ）、同（基礎科目群）の二系列に分かれています。それらの各系列のうちから「卒業に必要な単位数について」に示した所定の単位以上を修得する必要があります。

#### (1) 学科共通科目群（英語・日本語・情報リテラシ）

学科共通科目群では、語学、情報リテラシを学ぶ科目を配置しています。

「Fundamentals of English」、「Oral Fluency」は必修科目です。

「情報メディア論」「経営情報基礎論」「コンピュータ基礎論」「コンピュータ応用論」は選択科目ですが、修得することが望ましい科目です。また、英語必修科目以外に、2年次、3年次において英語またはその他の言語(第二外国語)を学習すること推奨しています。

#### (2) 学科共通科目群（基礎科目群）

学科共通科目群は経営基礎と教養基礎に関する科目群です。

2年次から「コース」を選択することになります。各コースが指定するコース推奨科目がある場合は、併せて修得する必要があります。

### 2. 専門科目群

専門科目群は、「専門科目群」、「専門科目群」によって構成されています。

本学部ではコース制を導入しており、東京紀尾井町キャンパスは3コース、東金キャンパスは4コースに分かれ、その中の専門領域のゼミで研究を深めることになります。1年次の基礎教育と「ビジネスキャリア」、2年次の「ビジネスキャリア」と段階的に学び、英語必修科目に加えて Global College 科目群科目を履修しながら、国際教養と語学力を身に付けて専門領域の研究「ゼミナール」に進むことになります。

#### <東京紀尾井町キャンパス>

##### (1) グローバルビジネス・マーケティングコース

このコースは、1年次から、英語、第二外国語を学習し、Global College 科目により語学力をスキルアップさせ、海外留学、インターンシップ・研修等により国際ビジネスの現場体験を積みながら、企業の国際展開に求められる英語でのコミュニケーション能力を身に付けたグローバルに活躍できる人材を育成します。そして、このコースでは、企業経営の戦略策定、組織設計、マネジメント力、マーケティング活動による顧客ニーズの把握や流通チャネルの効率化などについて実践的かつ専門的な知識を学び、グローバルな発想の下、具体的な諸問題を解決することが可能なビジネスパーソンやビジネスリーダーの育成を図ります。

##### (2) 会計ファイナンスコース

公認会計士など高度会計専門職を含め、会計・財務・金融の実務能力を身につけます。このコースにおいても、1・2年次に英語力を身に付け、上級学年では国際会計についても学習していきます。

##### (3) 情報・メディアマネジメントコース

情報通信技術（ICT）やソーシャルメディア(SNS)を活用して企業や組織の情報戦略を推進するための人材を目指します。グローバル化が進む日本企業において、英語力は必ず求められる能力になります。本コースにおいても、基礎科目、専門科目と並行して、1年次から英語を学習していきます。

## <東金キャンパス>

### (1)グローバルビジネス・マーケティングコース

このコースは、企業経営の基本とマーケティングを学び、地域貢献活動を通して地域経営ならびに地域経済活性化に求められるマーケティング企画力、マネジメント力と現場力を身につけます。また、国際ビジネスと語学を学び、企業の国際展開に求められる他言語(特に英語)でのコミュニケーション能力を身につけます。特に、航空貨物物流の拠点である成田空港に隣接した東金キャンパスでは、グローバル化の先端を担う航空貨物物流を体系的に学び、インターンシップや現場見学会を通して国際ビジネスの起点となる航空物流で活躍できる人材を目指します。

### (2)公共マネジメントコース

公務員試験合格を目指しながら、英語、経営、経済、法律等の幅広い分野について学んでいきます。公務員とは言え、現在はグローバルな視点から国や地方の活性化に資する人材が必要とされています。そして、同時に民間の活力を引き出し、生かす企画力やマネジメント力が必要です。本コースはそうした人材を育成するためのコースです。

### (3)スポーツマネジメントコース

このコースは、スポーツ理論とスポーツ科学を身につけ、1年次から英語、スポーツ関連専門科目、教職に関する科目を修得する履修計画を立て、語学力、教師力のある保健体育教員を目指すと同時に、スポーツ指導者・スポーツリーダーの資質を養い、スポーツ業界で、スポーツクラブ等の管理・運営もできるマネジメント力のある人材を育成します。スポーツビジネスは、今や世界を舞台に展開され、その共通語は英語になっています。1年次から英語力を身に付けて、国際社会においてスポーツビジネスを展開できる人材を目指します。

### (4)情報マネジメントコース

このコースでは、情報通信技術(ICT)に基づく様々な基盤ソフトやアプリ(アプリケーションソフト)の開発、システムの設計・構築・運用に携わる者として「情報」の知識を学びます。また、電子商取引などのインターネットを活用したビジネスや、企業の情報システム部門で活躍できる人材あるいは情報技術を活用し情報による地域の活性化を図れる人材の育成を目指します。インターネットビジネスを展開する企業において、英語力は必須となっています。本コースにおいても、基礎科目、専門科目と並行して、1年次から英語を学習していきます。

## 3.Global College 科目群について

世界で通用するグローバル人材を目指して、ビジネス、政治、異文化理解、文化、文学など幅広い教養を英語で学ぶことができる科目を配置しています。

## 4.特設科目群について

本学部の専門分野の知見を深めたいうえで、さらにグローバル化社会を担う人材となるために語学実践力を養うことを目的とした科目を配置しています。

## 5.自由科目群

自由科目とは、卒業に必要な単位数に加算されませんが、自由に選択履修することのできる授業科目です。本学部では、教職課程の科目を準備しています。

なお、本学部で取得できる教育免許状は次のとおりです。1年次から計画をたてて教職に関する科目を習得していく必要があります。

中学校教諭一種免許状	社会	保健体育
高等学校教諭一種免許状	公民	商業 情報 保健体育

# 2014年度入学生の修得単位の目安

1年生修了時……………	30単位
2年生修了時……………	72単位
3年生修了時……………	106単位
卒業単位数……………	124単位

## 授業科目について

### 1 . 学科共通科目群

学科共通科目群は、同（英語・日本語・情報リテラシ）、同（基礎科目群）の二系列に分かれている。それらの各系列のうちから、7ページに掲載されている「1. 卒業に必要な単位数について」に示されている所定の単位以上を修得しなければなりません。

#### (1) 学科共通科目群（英語・日本語・情報リテラシ）

学科共通科目群では、語学、情報リテラシを学ぶ科目を配置しています。

「Fundamentals of English」、「Oral Fluency」、「情報メディア論」、「経営情報基礎論」は必修科目です。また、「コンピュータ基礎論」、「コンピュータ応用論」は、どちらか1科目が選択必修となります。

「Fundamentals of English」、「Oral Fluency」は選択科目であるが、グローバルマネジメントコースを選択する学生は選択必修となります。その他のコースを選択する学生は、英語科目、その他の言語(日本語基礎表現法、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語、ハンガリー語、ポーランド語、チェコ語、ポルトガル語、マレー・インドネシア語)科目より選択することになります。

#### (2) 学科共通科目群（基礎科目群）

学科共通科目群は経営基礎と教養基礎を学ぶ科目が配置されています。

2年次から「コース」を選択することになりますが、各コースが指定するコース必修科目がある場合は、併せて修得する必要があります。

### 2 . 専門科目群

専門科目群は、「専門科目群」、「専門科目群」、「専門科目群（Global College）」、「演習科目群」によって構成されています。

本学部ではコース制を導入しており、東京紀尾井町キャンパスは4コース、東金キャンパスは7コースに分かれ、その中の専門領域のゼミで研究を深めることとなります。入学時の基礎教育演習として「ビジネスキャリア」、2年次以降のキャリア計画を立てる「ビジネスキャリア」と段階的に学び十分な基礎知識と将来の目標を定めて「ゼミナール」に進むこととなります。

「専門科目群（Global College）」は本学独自のグローバルカレッジ科目を配置しています。世界で通用するグローバル人材を目指して、ビジネス、政治、異文化理解、文化、文学など幅広い教養を英語により学んでいきます。

#### <東京紀尾井町キャンパス>

日本の政治経済の中心地という環境の中で、経営学や会計学、流通・マーケティング、情報活用能力、英語や諸外国の語学学習、ビジネス関連の資格取得を通してビジネススキルを持った人材を育成します。

##### (1) ビジネス・マーケティングコース

企業経営の戦略・組織・管理・マーケティングや流通を学び、マネジメント能力や具体的な戦略企画力を身につけます。

##### (2) 会計ファイナンスコース

公認会計士など高度専門職を含め、会計・財務・金融の実務能力を身につけます。

(3) グローバルビジネスコース  
国際ビジネスと語学を学び、企業の国際展開に求められる能力を身につけます。

(4) 情報・メディアサービスコース  
情報通信技術(ICT)やソーシャルメディアを活用して企業や組織の情報戦略を推進するための人材を目指します。

#### <東金キャンパス>

企業の様々な分野で活躍できる人材、成田国際空港という国際物流の拠点で活躍できる人材、地域や公共分野で活躍できる人材、保健体育分野における教育人材、スポーツの分野で活躍できる人材になるための準備を行います。そのために各コースにおいて体系的に学んでいきます。また、様々な地域プロジェクトを通して実践的・体験的学習により地域活性化に貢献できる地域人材を育成します。

(1) 企業・地域経営コース  
企業経営の基本とマーケティングを学び、地域貢献活動を通して地域経営ならびに地域経済活性化に求められるマーケティング企画力、マネジメント力と現場力を身につけます。

(2) グローバルビジネスコース（航空物流人材養成含む）  
国際物流を体系的に学ぶとともに、英語および Global College 科目により語学力を高めていきます。さらに、長期インターンシップ、現場見学会を通して国際物流で活躍できる人材を目指します。

(3) 公共マネジメントコース  
経済、法律、経営等の幅広い分野を学び公務員試験合格を目指すとともに、地域貢献活動を通して公的マネジメント能力の身に付けていきます。

(4) スポーツ教育コース  
スポーツ理論とスポーツ科学の知識を身に付け、教師力のある保健体育教員を目指します。

(5) スポーツマネジメントコース  
スポーツ理論を学び、スポーツ・健康関連資格を取得し、スポーツ指導者としてスポーツ業界で活躍できるマネジメント能力を持った人材を目指します。

(6) 情報システムマネジメントコース  
情報通信技術(ICT)に基づく様々な基盤やアプリの開発、システムの設計・構築・運用者として「情報」を学びます。

(7) 情報サービスマネジメントコース  
電子商取引などのインターネットを活用したビジネスや、企業の情報システム部門で活躍できる人材、情報技術を活用した情報による地域活性化の構築に貢献できる人材を目指します。

### 3 . 特設科目群

本学部の専門分野の知見を深めたうえで、さらにグローバル化社会を担う人材となるために語学実践力を養うことを目的とした科目を配置しています。

### 4 . 自由科目群

自由科目とは、卒業に必要な単位数に加算されませんが、自由に選択履修することのできる授業科目です。本学部では、教職課程の科目を準備しています。

なお、本学部で取得できる教育免許状は次のとおりです。1年次から計画をたてて教職に関する科目を習得していく必要があります。

中学校教諭一種 （社会 / 保健体育）

高等学校教諭一種 （公民 / 商業 / 情報 / 保健体育）

# 2012・2013年度入学生の修得単位の目安

1年生修了時・・・・・・・・・・	30単位
2年生修了時・・・・・・・・・・	72単位
3年生修了時・・・・・・・・・・	106単位
卒業単位数・・・・・・・・・・	124単位

## 授業科目について

### 1. 学科共通科目群

学科共通科目群は、同（英語・日本語・情報リテラシ）、同（基礎科目群）の二系列に分かれている。それらの各系列のうちから7ページに掲載されている「1. 卒業に必要な単位数について」に示されている所定の単位以上を修得しなければなりません。

#### (1) 学科共通科目群（英語・日本語・情報リテラシ）

学科共通科目群では、語学、情報リテラシを学ぶ科目を配置しています。

「Fundamentals of English ・・」 「Oral Fluency ・・」は必修科目です。

#### (2) 学科共通科目群（基礎科目群）

学科共通科目群は経営基礎と教養基礎を学ぶ科目が配置されています。

2年次から「コース」を選択することになりますが、各コースが指定するコース必修科目がある場合は、併せて修得する必要があります。

### 2. 専門科目群

専門科目群は、「専門科目群」「専門科目群」「演習科目群」によって構成されています。

本学部では、コース制を導入しており3年次からは「企業マネジメントコース」「公共マネジメントコース」「健康スポーツ・生活マネジメントコース」「情報マネジメントコース」の4つに分かれ、その中の専門領域のゼミで研究を深めることとなります。入学時の基礎教育演習として基礎ゼミがあります。1年次の「基礎ゼミ」、2年次の「基礎ゼミ」と段階的に学び、十分な基礎知識を備えて専門領域の研究「ゼミナール」に進むこととなります。

#### (1) 企業マネジメントコース

企業マネジメントコースでは、1年次では語学、情報、簿記、経営とマーケティングの基礎を学び、基礎ゼミで各学生のコース選択を指導します。2年次以降は自分の将来を見据えて学生一人ひとりが、カリキュラムの編成を行いません。また、2年次からは、コースに対応した資格取得のための特訓プログラムや就職準備が始まります。3年次からはゼミナールやインターンシップ、実務家講座、体験プロジェクト等でマネジメント能力を高めて社会へ巣立つ準備を行いません。

#### (2) 公共マネジメントコース

公共マネジメントコースでは、1年次に語学・情報・簿記・経営とマーケティングの基礎を学び、基礎ゼミで各学生のコース選択を指導します。2年次以降は自分の将来を想定して、キ

キャリア形成を意識したカリキュラム作りをおこないます。2年次からコースに対応した公務員試験のための特訓プログラムや就職準備が始まります。3年次からはゼミナールや非営利分野でのインターンシップ、実務家講座、体験プロジェクト等でマネジメント能力を高めて自治体、NPO、NGOなどの非営利組織で活躍できる準備をします。

### (3)健康スポーツ・生活マネジメントコース

健康スポーツ・生活マネジメントコースでは、1年次に語学・情報・簿記・経営とマーケティングの基礎を学び基礎ゼミで各学生のコース選択を指導します。2年次からコースに対応した消費生活アドバイザー試験、販売士検定、健康・スポーツ関連資格のための特訓プログラムや就職準備が始まります。3年次からはゼミナールや生活・環境・スポーツ分野でのインターンシップ、実務家講座、体験プロジェクト等でマネジメントの能力を高めて健康・スポーツ・生活分野で活躍できる準備をします。

### (4)情報マネジメントコース

情報マネジメントコースの授業は、情報の専門家育成、情報を経営に高度に利用する人材の育成、そして情報をビジネスとする人材の育成を目指しています。そのために、情報関連資格の修得は必須と考えられ、大学の授業を受講しているだけで経営に必要な知識とともに、4年次までに何らかの情報関連資格を修得できるようにカリキュラムが組まれています。

## 3 . 特設科目群

グローバル社会を担う人材となるために、語学実践力を養うことを目的とする科目が配置されています。英語、中国語、韓国語、ハンガリー語を中心として、海外姉妹大学における語学学習、文化・社会・ビジネス研修、プロジェクト学習など、全学共通のプログラムを提供していきます。

## 4 . 自由科目群

自由科目とは、卒業に必要な単位数に加算されませんが、自由に選択履修することのできる授業科目です。本学部では、教職課程の科目を準備しています。

なお、本学部で取得できる教育免許状は次のとおりです。1年次から計画をたてて教職に関する科目を習得していく必要があります。

中学校教諭一種 (社会 / 保健体育)

高等学校教諭一種 (公民 / 商業 / 情報 / 保健体育)

# Global College 科目群

Josai Global College では、学生のみなさんが学びたい科目を英語で学ぶことができます。また、本学の学生は誰でも好きな科目を履修することが可能です。Josai Global College は、日本に居ながら英語で多様な知識と教養を身につけることができる、革新的な学びの場を提供します。

城西国際大学は、その名にふさわしく、あらゆる学生に国際的な環境を提供しています。学生は日本だけではなく、本学の提携大学があるカナダ、中国、チェコ、フィンランド、フランス、ドイツ、韓国、ハンガリー、ノルウェー、ポーランド、スペイン、アメリカなど、世界中から集まっています。このような国際的な環境の中で、学習者は互いに高め合い、国際感覚を身につけることができます。

また、本学ではクラスの中だけではなく、クラスの外でも教員と学生が日常的に交流しながら学ぶという、大変親しみやすい環境を作り上げています。Josai Global College もその例外ではありません。多様な国々の人たちと研究・教育活動をともにすることで視野を広め、国際的なバランス感覚を養うことができます。

東京紀尾井町キャンパス開講科目を受講する学生を対象に東金キャンパスから特別に往復のシャトルバスを運行、安房キャンパスへはサテライト配信をしますので観光学部の学生も履修可能です。

## 2015 年度開講科目

科目名	開講 キャンパス	科目名	開講 キャンパス
Introduction to Japanese Literature	紀尾井町	Modernism in Architecture	紀尾井町
Japanese Literature in Translation a	紀尾井町	The Cityscape Worldwide	紀尾井町
Japanese Literature in Translation b	紀尾井町	Business and Society	紀尾井町
Modern American Literature	紀尾井町	Global Logistics	紀尾井町
Japanese Art and Literature	東金	International Finance	紀尾井町
Samurai Tradition in Edo Culture	紀尾井町	International Marketing	紀尾井町
Haiku in the World	紀尾井町	Introduction to Database Theory	紀尾井町
Kamishibai as a Medium of Entertainment, Education, and Propaganda	紀尾井町	Introduction to Global Management	紀尾井町
Japanese Art & Museum Management	紀尾井町	Strategic Management	紀尾井町
Tradition in Contemporary Japan	紀尾井町	Introduction to Tourism	安房
Theory of Acculturation: Minorities in Japan	東金	International Tourism Special Session	安房
Japan and Asia	紀尾井町	Asia Tourism Studies	安房
ASEAN and Japan a	紀尾井町	Methodologies of Cultural Observation: Travel and Dialogue	紀尾井町
ASEAN and Japan b	紀尾井町	Introduction to Social and Environmental Studies	東金
ASEAN and Japan c	紀尾井町	Ecology Policy	東金
Europe and Japan a	紀尾井町	Environmental Issues & Technology	紀尾井町
Europe and Japan b	東金	Introduction to Health Science	東金
Europe and Japan c	紀尾井町	Safety of Food and Environmental Chemicals	東金
European Art a	紀尾井町	Japanese to English Translation	紀尾井町
European Art b	紀尾井町	International Administration I (Fundamentals of Management)	紀尾井町
European Art c	紀尾井町	International Administration II (International Understanding)	紀尾井町
Cinema Studies	紀尾井町	International Administration III (Fundamentals of Thesis Writing)	紀尾井町
Japanese Film and Visual Art	紀尾井町	International Administration IV (Social Research, Design, Evaluation)	紀尾井町
Japan-U.S. Film Comparative Research	紀尾井町	Policy Studies V (NGO/NPO Policy)	紀尾井町
Representations of France in Films	紀尾井町	International Studies I (International Organizations)	紀尾井町
Representations of Paris in Films	紀尾井町	International Studies VI (International Economics)	紀尾井町
Film Industry in Hollywood	紀尾井町	Corporate Studies IV (Corporate Governance)	紀尾井町
Reading Comics in English	紀尾井町	Tourism III (Hospitality Management)	紀尾井町
Animation	紀尾井町	Tourism (International Development Policy)	紀尾井町
Sound Design	紀尾井町	Case Studies V (Development of Tourism Sites)	紀尾井町
World Civilization	紀尾井町	Japanese-English Translation I: Culture	紀尾井町
Globalization and Multiculturalism	紀尾井町	English Language Structure Analysis	紀尾井町
Gender and Culture	紀尾井町	Foundations of English Language Teaching	紀尾井町
Gender and Language	紀尾井町	Curriculum and Materials Design I	紀尾井町
Women in Asia	東金	Curriculum and Materials Design II	紀尾井町

## リベラルアーツ&サイエンス科目群

リベラルアーツ&サイエンス(LAS)センターは、本学の建学の精神に基づく人格形成、幅広い教養や知識の習得、専門分野での学業に役立つ問題意識の育成、社会人として求められる基礎能力の向上等を主たる目標として掲げています。

学生の皆さんにも、こうした問題意識をもって科目履修をしてもらうために、学部・学科ですでに開講している科目を“人格形成領域”“一般教養領域”“基礎能力領域”という3領域に大きく分けて整理し直し、「リベラルアーツ&サイエンス科目群」として特別に提示しています。各々の領域は、

人格形成領域：「地球と環境」「人間と思想」「国家と規範」「倫理と社会」  
「社会とジェンダー」という5テーマ

一般教養領域：「人類のあゆみ」「文化のかたち」「社会と経済」「健康と福祉」  
という4テーマ

基礎能力領域：「非言語分野」「言語分野」「ビジネスマナー」「プレゼンテーション」  
という4テーマ

に分けてまとめてあります。いずれも、学生の皆さんが就職して社会へ出る準備をするうえで重要とされるテーマです。

これらに加えて、LASセンターが特に力を入れたい分野・テーマについては独自の科目として開講し、さらに必要に応じて開講するサマースクール等も「総合基礎教養 ~ 」として単位認定します。LASセンターが独自に開講するこれらの科目は、すべて1~4年次のいずれかで履修することができます。

「リベラルアーツ&サイエンス科目群」を履修して修得した単位は、30単位を限度として申請により、学部・学科の各科目群に振り替えることができます。「リベラルアーツ&サイエンス科目群」の履修や内容についての質問、学業に係わる相談等は、LASセンターにて随時受け付けています。